

第5回 記者ブリーフィング

「リスクとハザード ～その理解を深める～」

2014年4月14日（月） 14時30分～17時30分（受付開始 14時15分）

場 所：JA ビルカンファレンス（経団連会館隣） 302 会議室

交通アクセス：大手町駅から C2b 出口直結

参加費： **無料** ご参加対象：報道関係者 他 **25名**

話題提供者

安井 至 氏 （東京大学名誉教授）

山崎 洋 氏 （関西学院大学名誉教授、元 IARC 多段階発がん研究部長）

モデレーター 西澤真理子（リテラジャパン代表）

開催趣旨・トピック

リスク、ハザード。食品、医薬品、化粧品から技術の人体影響まで、幅広い分野において安全性評価で使われる言葉です。しかし、リスクとハザードの違い、国内外での評価方法、日本での課題など、このふたつのキーワードについての理解がまだ進んでいません。

今回はこの分野でとりわけ造詣の深いお二人の講師をお迎えし、メディアの皆さんと理解を深める場にしていこうと考えております。

タイムテーブル

14:30～14:40	はじめに	西澤
14:40～15:25	リスクをどう理解するか	安井 至氏
15:25～16:10	ハザード評価とは IARCの経験をもとに	山崎 洋氏
16:10～17:00	クロストーク 「リスクxハザードx リスクコミュニケーション」 記者の皆さんとの議論・閉会	
17:00～17:30	名刺交換会	

*会場にてお飲物と軽食をご用意しております。

